

【大学の紹介】

目白大学は平成6(1994)年の創設以来、社会の幅広い学術的要請に応える学問探求の場を提供しつつ、学部学科を増設し発展してきました。文系5学部を新宿キャンパス、保健医療・看護系の2学部をさいたま岩槻キャンパスに設置し、あわせて7学部17学科に約5,700余名が学んでいます。いずれのキャンパスも、豊かな緑と充実した施設設備で教育環境を整え、ひたむきな向学心と若い感性を育てています。

【展示内容】

【シリーズ名：集団式体感音響装置によるリラクスの提供】

重症心身障害児者・認知症高齢者・発達障害児者の生活の質を高める活動に適用するため、最大8名の集団で音楽と振動を同時提供できる装置を(株)アークヴ・ラボの協力で初めて開発した。

この装置は、(株)アークヴ・ラボ製トランスデューサー（電気-機械変換器）（ $Vp6$ ：15Hz～15000Hz対応）を内蔵したクッション8個とCDレシーバーで構成されており、CDに収録された音楽やVAT（Vibro-acoustic Therapy：振動音響療法）の周波数振動を与えるシステムである。利用者がどのような姿勢でも心地よいと感じる体の部位にクッションを置くことで振動や音楽を感じ、リラクスを促せる。

この装置を活用して、健常学生に①振動のみ、②音楽のみ、③音楽と振動の同時呈示をおこない、皮膚温、心拍変動、鼓膜温などで条件差を比較したところ、音楽と振動条件で皮膚温の上昇、心拍の減速、鼓膜温の低下、覚醒低下が認められ、振動でリラクスが促されたことが示唆された。

今後、重症児者、認知症高齢者、発達障害児などの集団活用に適用し、生活の質の向上に寄与できると期待される。

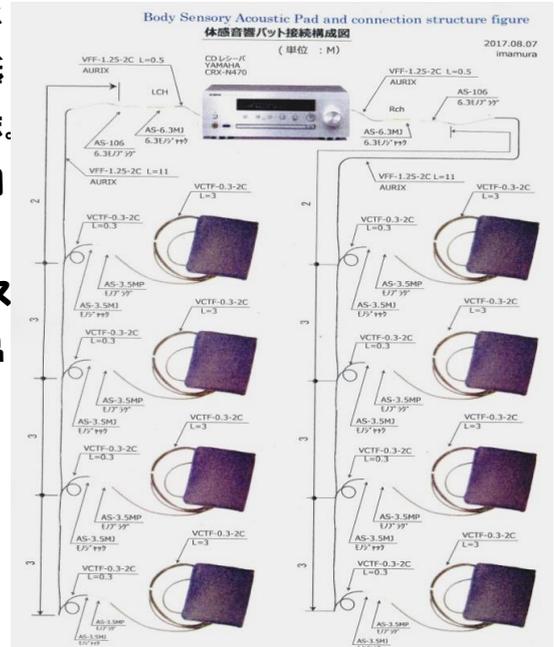
(株)アークヴ・ラボのVISIC（体感音響）は、医療、ウエルネス福祉分野、文化施設分野、エンターテイメント分野、酒・食品・水分野、建築分野、音響分野の各産業界で活用されている。



トランスデューサーVp6



トランスデューサー内蔵クッション



集団式体感音響装置設計図

産学連携窓口：地域連携・研究推進センター

担当：笹川(ささがわ)

TEL: 03-5996-3121 FAX: 03-5996-3238

URL: <https://www.mejiro.ac.jp/>

所在地：〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1